

ひかり さ 光射せ!

北朝鮮収容所国家からの解放を目指す理論誌

第 11 号 (2013 年 6 月 6 日)



特集

迷走する北朝鮮
朝鮮学校補助金を全面停止せよ
日韓新政権と国際社会の動き

極秘資料

2013 年 1 月 「在日本朝鮮人教育会・中央常任理事会事業方向及び事業計画」

北朝鮮帰国者の生命いのちと人権を守る会

特集1 迷走する北朝鮮

軍事評論家 恵谷治氏に聞く 北朝鮮 危険な核開発独裁政権の誕生
平和と人権のために、いまこそ北朝鮮を「解放」すべき時 8
(聞き手 守る会 副代表 三浦 小太郎)

五味 洋治氏 (ジャーナリスト・父・金正) に聞く
朝鮮問題の打開点はどこに 17
(聞き手 守る会 副代表 三浦 小太郎)

金正恩登場 二年八カ月 26

北朝鮮ウォッチャー 山田 麦

北韓の核武装に対する韓国社会の六つの誤解 37

韓国経済研究院外交安保研究室長 李 春根

北朝鮮の人々の人権救済に向け世界は動いた 41

― 九分野の人権侵害を調査し来年三月の国連で報告 ―

守る会関東支部 支部長 ジャーナリスト 佐伯 浩明

阪神教育「闘争」 冒険主義、挑発、そして北朝鮮幻想 46

守る会 副代表 三浦 小太郎

神戸講演

おかしなぞ! 兵庫県!! 朝鮮総連の虚像に

おびえて毎年一億数千万円も与えるとは 58

守る会 名誉代表 萩原 遼

実態無視した無責任な「朝鮮高校無償化」論 68

― 金王朝忠臣養成のマインド・コントロールを見すえた議論を ―

北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会代表 山田 文明

兵庫

兵庫県議会 大谷勸介県会議員 (自民党) 73

「朝鮮学校への補助金支出について」の質問 (2013年3月6日)

井戸敏三 兵庫県知事への公開質問状 77 (2013年4月15日提出)

二〇一三年度
在日本朝鮮人教育会 中央常任理事会事業方向及び事業計画 79
主体一〇二(二〇一三)年二月



イリヤエレンブルグの思い出 守る会会員 いわもとよしたか/エレンブルグの「雪
どけ」ノンフィクション作家 萩原 遼/閉塞問答歌 作家 奥田有文/バイアグラ
北朝鮮史専門家 柴/孫基禎さん生誕百年の思い出と、つながりの輪 レインボー通
商 宮川淳/韓食・脱唐辛子の薦め イベントプロデューサー 佐野良一
86

特集2 朝鮮学校補助金を全面停止せよ

産経新聞・政治部編集委員 久保田るり子さん講演

朴韓国新政権はどこへ行くのか？ 93

拉致問題解決―安倍政権への期待と限界 99

特定失踪者問題調査会 常務理事

杉野 正治

安倍政権に期待すること 103

福井県立大学教授、拉致被害者を「救う会」副会長、国家基本問題研究所企画委員

島田 洋一

安倍 晋三 総理大臣に聞く

日韓両国は自由と民主主義を共有するパートナー 108

(聞き手 元月刊「朝鮮」編集長 趙 甲濟氏)

特集③ 日韓新政権と国際社会の動き

北朝鮮による拉致の可能性のある人は八六八人と警察が公表 121

救う会徳島・会長

陶久 敏郎

元在日の美術家は北でどう生き延びたのか？(二) 128

《金日成賞》桂冠人、人民芸術家・金承姫の歩んだ道

専攻・朝鮮文化論

大場 和幸

北朝鮮の官能小説③「黄さんの仲人返詩」 154

翻訳・脱北者

李 守一

九十歳老人の「おとこ」 160

在日一世 金 仁基

我が青春の「山村工作隊」 173

元山村工作隊員

朴 鐘石

証言画集「北朝鮮全巨里教化所」の意義と発行の経緯 177

北朝鮮難民救援基金会員

大宅 京平

富士丸事件から尖閣漁船衝突事件まで配慮はかりの日本外交から脱却せよ！ 180

守る会会員

山田 喜弘

城内康伸氏インタビュー(聞き手・光射せ編集部)

著者に聴く「北朝鮮帰還を阻止せよ」 186

和解と差別と品格 195

守る会会員

安藤 火山

金達寿を想い起こす！ 201

朝鮮史研究家

南 牛

北朝鮮での生活の思い出 連載第5回 208

脱北帰国者

山本 葉津子

連載7 日本の植民地時代に女学生だった私 215



ロサンゼルス在住・韓国人画家

ドーラ・キム

編集あとがき 223

日本語訳 朝鮮中学校の歴史教科書
(北朝鮮製作・朝鮮総連直営)

中学教科書のネタ本はコレ!!

北の『金日成主席革命活動史』(朝鮮労働党中央委員会刊)



**しっかり教えるのは
金日成の個人史と一家の家系史**

朝鮮高校現代史教科書の日本語訳が授業料無償化反対に大きな役割を果たしました。

このたび、中学生用の歴史教科書の日本語訳が発刊されました。翻訳は「朝鮮高校への税金投入に反対する専門家の会」。

中学生用は高校教科書よりもっとひどい内容です。ほとんど半分が金日成の個人史と金日成一家の家系史です。

**植民地朝鮮を解放したのは
金日成だったと**

朝鮮を日本帝国主義の支配から解放したのはソ連軍であることは世界の常識ですが、中学校の教科書は金日成だと書いています。



「敬愛する金日成主席様」おかれては、1945年8月9日、朝鮮人民革命軍の全部隊にたいし祖国解放のための総攻撃命令をお下しなされた。朝鮮人民革命軍部隊はソ連軍隊との緊密な連携のもとに日本帝国主義が誰も打ち壊せないと大口をたたいた国境の要塞

に強い打撃を加え
いっせいに破壊し、
豆満江を越えた…
(中略)…日本帝
国主義はボツダム宣言を受諾し、最後の攻撃作戦が
始まって一週間もたたない1945年8月15日に
無条件降伏した」。

(原書中綴3の114ページ～115ページ)

ウソだらけの「史実」

朝鮮人民革命軍という部隊があったことも、金日成が総攻撃命令を下したこともみなウソです。この時金日成はハバロフスクのソ連軍の兵舎に囲われて、日本降伏の一月後の9月末にソ連軍に連れられて平壤入りするのです。

旧満州での金日成のおこなったという「抗日バルチザン闘争」も、中国の戦いを横取りしたものです。

こんなうそを教えられる子どもがかわいそうと在日朝鮮人の父母も怒っています。しかし、北朝鮮に帰国した身内を人質に取られているため子どもを朝鮮学校に入れざるを得ない。

補助金もカットあいつく

朝鮮学校の小中学校へは各県や市が補助金として年間八億円を出しています。大阪府は、朝鮮総連と手を切れ、金正日らの肖像画を外せ、などの条件をつけたところ何の回答もないとして来年度の予算およそ二億円をカットしました。東京都もすでに1億3千万円をカットしました。各県でも同じ動きが始まっています。

『光射せ!』第11号

発行日 2013年6月6日
 発行人 山田 文明
 編集人 三浦 小太郎
 発行所 北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会
 連絡先 〒581-0868 大阪府八尾市西山本町7-6-5 3F
 TEL: FAX 072-990-2887
 ホームページ: <http://hrnk.trycomp.net/>
 頒 価 900円 送料 100円